



# 紺 碧

## 調布稲門会 会報

2017.1 第45号

事務局 〒182-0034

調布市下石原 3-62-3

Fax 042-487-1154

E-mail [toumonkai@gmail.com](mailto:toumonkai@gmail.com)

URL (HP) <http://chofu-tomon.jimdo.com/>

編集責任 五十嵐真 高原浩



「女性の会」都電貸切ツアーでみんな大はしゃぎ

### **女子力特集** 女子力全開、活動をけん引——躍動する調布稲門会の女性パワー

いまウーマンパワーが調布稲門会をけん引し、活動を活性化させています。まさに

“早稲女（ワセジョ）魂”全開。今号ではそんな“女子力”の躍動ぶりを同好会の

「女性の会」、「Bor・n（ボーン）」の活動を中心に特集しました。<関連記事「福祉バザー」>（編集部）

#### 「家族と楽しむ早稲田界限と都電荒川線車両貸切ツアー」 女性の会代表山田和子（副会長、昭49文）

2016年10月2日（日）、秋晴れの下、「女性の会」食べ歩き第20回記念行事として男性会員にも参加を呼びかけて標記のイベントを実施。30人が参加しました。近隣の多摩、府中稲門会会員、早稲田祭関係現役学生、子供も加わり賑やかな催しとなりました。

午前中は戸山キャンパス裏手にある徳川尾張藩ゆかりの箱根山登山（山手線内最高峰/標高44.6m）。

山頂で事前入手の登頂証明書（三つ葉葵紋入り記念クリアホルダー付き）を全員にお渡ししました。（最終ページに登頂記念写真）

続いてグランド坂下の懐かしい蕎麦処「金城庵」で天ぷらそばを賞味し、午後はいよいよ都電乗車。

午後2時5分、早稲田停留場に「貸切り車」と書かれたワインレッドのレトロな車両が到着。木調のアールデコ仕様の車内に入るとそこは昭和初期の世界です。チンチンと音が鳴り、電車はゆっくりと出

発。線路の起伏、手が届きそうな家並み、飛鳥山付近での車との併走に喜々とし、車両前方のスカイツリーに目を見張り、電車待ちの人や行きかう人の羨望の眼差しに少し得意になりながら、終点三ノ輪橋までの1時間はあっという間でした。全員まるで小学生気分秋の遠足を楽しみました。（表紙冒頭のワイド合成写真は五十嵐真会員）

### 「皆さんの応援で活動の輪郭が出来つつある」

**Bor・n 代表坊野美代子（幹事、昭53教育）**



新しいタイプの同好会、ボランティア・ネットワーク Bor・n が発足してもうすぐ1年になります。これまでに講演会を2回、ボランティア活動を3回実施し、延べ41人の稲門会会員に参加して頂きました。立ち上げた時は心もとない船出でしたが、稲門会の皆様の温かい応援を得て、各企画に参加して頂き、活動の輪郭が出来つつあります。

Bor・n は調布を中心とした地域に暮らす障害のある子供たちへの理解と、私たちにできる支援を主な目的としています。今は講演会と土曜余暇活動ボラ

### 女子力/福祉バザー

#### 稲門会の社協寄付額、2年連続過去最高—女性陣リードの福祉バザー、今回も結実（編集部）

2016年12月4日（日）、調布市社会福祉協議会主催の第39回調布市福祉まつりに今回も気合を入れて参加しました。稲門会の地域貢献活動の目玉事業として毎年12月、市役所近くで開かれる「まつり」会場にバザー出店（約30団体が参加）しているもので、今回も多く稲門会会員や近隣住民の方々から品物を寄付して頂きました。売り上げが好調だったため社協への寄付額は29万8888円と過去最高だった前年よりもさらに約3万円多い過去最高額を達成、社

ンティアが中心ですが、つながりを広げ様々な活動にチャレンジしたいと思います。調布稲門会ホームページに活動の様子を掲載していますので、ぜひアクセスしてご覧下さい。（写真は土曜余暇活動「国際交流」での様子）

### ＜調布稲門会 女性幹事からひとこと＞

調布に転入した15年前、市報を見て総会に参加したのが私の稲門会デビュー。現在は副幹事長という名の裏方・雑用係として楽しく活動しています。自由で気取らず多才な皆さんとの交流はとても有意義です。ワセジョの波長に共鳴するからでしょうか。副幹事長 浦田みちる（昭58理工）

調布稲門会には女性会員が多い。それは家族会員の準会員制度を作ったからです。先日開催された調布市の福祉バザーでも活躍する姿が見受けられました。女性が多いことで、いつも明るく楽しい企画を楽しんでいます。

副幹事長 中野慶子（昭50教育）

明けましておめでとうございます。近年我らの稲門会でも魅力的な同好会や催事が盛りだくさんになり、私も楽しく参加させて頂いております。会員・準会員の皆様もぜひ多数ご参加くださいますように！

幹事 河野瑠美（元会長 昭36教育）

地元調布の早稲田同窓生と知り合いたい。そんな思いで調布稲門会に入会して十数年。たくさんの出会いに恵まれました。ワングル同好会活動も楽しんでいます。これからも大勢の皆様と一緒できると嬉しいです。

幹事 天野凡子（昭56文）



協働から大変喜ばれました。稲門会の組織力がモノ

を言ったと思います。



今回も女性陣が持前の馬力で組織を動かし、バザー前日（前日の）の値付け作業に25人、当日の販売に34人と、動員数は空前の規模。稲門会が最も重視する年間行事に相応しい熱気が感じられました。この日は幸い好天に恵まれ温暖だったため、客足も好調。早朝の7時半に会場の市役所前広場に集合、午前9時半販売

### 会長新年挨拶

組織活性化、若返りで今までにない成果、本年もさらなる飛躍を 会長椎原大典（昭35政経）

2017年の年頭に当たり、一言ご挨拶申し上げます。調布稲門会の会員・準会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、新鮮にして輝かしい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。本年がさらに飛躍の年でありますようお願いしている次第でございます。

振り返ってみますと、昨年は当稲門会の活性化ならびに若返りを目標にして、皆様方の当会への参加意識の向上や各方面への貢献に、懸命の努力を積み重ねて参りました。その結果、各方面で今までにない成果を上げることができました。具体的に母校早稲田大学への貢献はもちろんのこと、当調布市地域社会への貢献や、同好会活動の輪をひろげ人材の発掘で、面白くやり甲斐のある活動ができたものと思ひ、嬉しく思っております。

一方、今後の展望をしてみますと、2020年の東京オリンピックに向けて、前年2019年にはオリンピッ

### キテネプロジェクト

日米市民交流で米国内気分満喫——米国大使館のフレンドシップ・デーに初参加

駐日米国大使館は2016年10月22日（土）に第6回目のフレンドシップ・デーを開催しました。日米の一般市民が参加するこのイベントは知る人ぞ知る人気の催し物です。この開催案内を受けてキテネでは

開始、午後2時販売終了というタイトなスケジュールに追われながら、昼食（用意されたお握り）もそこに接客に汗を流しました。テント内に設けた稲門会名物、手作り焼き餃子コーナーにもリトルリーグの野球少年たちが群がり、大賑わいでした。

バザーには今回も早稲田、慶応、明治、中央、学習院、東海の6大学校友会が出店、色とりどりのノボリ旗を林立させ賑やかな販売合戦を繰り広げました。しかし稲門会の集客力・販売力は群を抜き、客足の差は見た目にも明らかでした。その結果、売り上げは伸びて今回も社協への寄付額は稲門会がトップを守りました。ご協力頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。



クの前哨戦と言われるラグビーワールドカップ日本大会が味の素スタジアムで開催される予定で、本年10月には市ではカウントダウンが始まるように聞いております。また一方で2018年には稲門会の東京三多摩支部大会が26稲門会参加の下、調布稲門会主幹事、町田稲門会副幹事で、当調布市で開催される予定となっております。

本年もまた皆様方のなお一層のご支援、ご鞭撻の程、お願いしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

キテネ担当幹事松野宏（昭43教育）

早速、会員、準会員あて参加者の募集をしたところ、孫が3人いる人から2歳の幼児まで14人に応募して頂きました。場所は港区六本木にある大使館宿舍の広場。チケット1,500円。これには入場料、エンタ



ーテインメント観覧、お替り自由のソフトドリンク、ビール3缶、それに楽しい時間まで入っているとい

### 市内在住の校友に参加呼びかけ親睦深めるー野川清掃+カニ山での芋煮会

岡田文男(副会長、昭49理工) / 松野宏

2016年11月26日(土)、調布市主催の野川クリーン作戦に参加しました。この日は趣向を凝らし、入会間もない新入会員と調布市内在住の60~65歳の校友に参加を呼びかけ、清掃後はキテネ活動の一環として芋煮会をすることにしました。

国領駅に午前9時半に集合した後、スタート地点の中島橋から大橋まで1時間、清掃活動をしました。中島橋では「調布三田会」のノボリ旗が立っていて三田会の面々と偶然に出会い、挨拶を交わして集合写真を撮影しました。なお市のホームページには石井宏副会長の奮闘ぶりが写真に納まっています。

清掃活動を終え、深大寺自然広場「カニ山」へ出発。途中、祇園寺を散策し、板垣退助が植えたという「自由の松」を見て、カニ山へ足を速めました。一方、カニ山では、午前9時から食材の買い出しやら、火おこし、会場の準備、下ごしらえ等々大わらわ。予定通り正午過ぎから、椎原会長のご挨拶を皮切りに芋煮会が始まりました。牛肉を使う山形風芋煮に舌鼓をうち、酒量が進むうちに方々で談笑が聞こえ、自己紹

#### 生き生き同好会

### 記録的暑さも気にせず11人参加集ー秋の調布稲門会ゴルフ同好会コンペ

秋の調布稲門会ゴルフ同好会コンペを2016年10月4日(火)に川崎国際ゴルフ場で開催しました。

う触れ込みです。

当日は時々日が差す曇天の下、芝生にシートを広げてピクニック気分。キャロライン・ケネディ大使も参加され、会場はまるで米国。屋台では米国人が焼くアメリカンフードのオンパレードです。参加者の一人が「ミラー」(ビールの銘柄)でないビールをと、頼んだのに「ミラー」が出てきたので、「日本語を勉強せいと言ってやった」と息巻いたのには大笑い。

歌にダンスにミリタリーバンド演奏、デコレーションを満載したハーレー・ダビッドソンのパレード、ジャズバンドにセサミ・ストリート、米国人50人による和太鼓演奏など盛りだくさんのプログラムで最後まで飽くことなく「アメリカ」を楽しみました。



介も必要がないほど。

今回の催しを機に4人の方が会員になられ、皆さんには以前から調布稲門会の会員であったかのように打ち解けて頂きました。そして締めはカレーうどん2度目の舌鼓です。そして校歌斉唱でお開き。後はみんなで後片付け、となりました。2日前に雪が降ったとは信じられないくらい穏やかな日和で芋煮会を開催することができました。皆様に感謝。

#### ゴルフ同好会代表安松董矩(幹事、昭37教育)

巨大台風18号の接近で風雨が心配されましたが、参加者全員の願いが通じて当日は朝から晴れて、この

時期としては記録的な暑さとなり熱中症を心配しながらのプレーとなりました。

コースコンディションは前月から雨が多かったせいかラフが深くなっており、フェアウェーを外すと難しくなっていました。皆さんには一日、ゴルフを楽しんで頂けたのではないかと思います。山形さんのイーグル、五十嵐さんのもう少しでホールインワンかと思わせたショット、どちらもお見事でした。

プレー終了後、表彰式並びに懇親会を今回初めての試みとして、会場を調布駅前中華料理店に移して行いました。優勝はネット70.8で山形純夫さん、準優勝はネット73.2で望月秀雄さん、第3位はネット75.8で石倉毅さんが入賞され、ニアピン賞は五十嵐眞・石倉毅・岡田文男さんの3人でした。懇親会には所用でコンペに参加できなかった小笠原忠八郎さん、石田欽也さんも出席され、会は終始和気あいあ

いの中、賑やかに楽しく進行し皆さんの親睦を一層深めることができました。



(コンペ参加者) 荒木淳一郎、五十嵐眞、石井宏和、石倉毅、岡田文男、下村美智子、堀龍之介、松村啓之亮、山形純夫、望月秀雄、安松董矩

## 同好会補助金の説明と同好会運営について意見交換 — 第1回同好会全体会議 —

同好会担当幹事天野凡子

2016年11月19日(土)たづくりの会議室で、12ある同好会の代表者/代理人と稲門会役員が集って第1回同好会全体会議を開きました。今回は今年度予算に計上されている同好会補助金についてのご説明とお支払い、そして今後の同好会運営に向けて意見交換が目的。会議では次の①～④を決めました。

- ① 現行すべての同好会に平成28年度分として5,000円を補助する。
- ② 補助金は同好会ごとに用途を検討し、翌年3月の年度末までに平成28年度の活動内容/人数を書面で事務局に提出する。
- ③ 年に一度以上の同好会全体会議に出席する。

### 会員のエッセー

#### 流鏑馬の射手の神業に喝采—初めて見た！穴八幡宮の伝統神事 村上勉(副会長、昭42教育)

2016年10月10日、早大戸山キャンパスに隣接する都立戸山公園内で流鏑馬を初めて見学しました。毎年この日に举行される穴八幡宮の神事で、徳川8代将軍吉宗が世継の疱瘡平癒祈願のため高田馬場で行ったのが始まりとか。中断、再興を繰り返しながら最近では昭和29年に地元有志が復活させ、例年体育の日が実施日になっています。

- ④ 同好会構成員には、正会員、準会員が複数名在籍していることを要する。

そのほか同好会行事の日程については稲門会全体行事とは重ならないようにすることを確認、活動予定の告知、活動報告等のホームページへのアップ方法についてお知らせをしました。

1時間という限られた時間の中で個別の課題に関する十分な検討はできませんでしたが、同好会代表者が初めて一堂に会して協議し、今後の課題が見えてきたことに意義もあり次回につなげていきたいと思えます。

流鏑馬は平安時代から鎌倉時代にかけて武士の間で盛んに行われた騎射の一種で、疾走する馬の上から矢継ぎ早に的を射る射技。的は約500mの間に3カ所設置してあり、馬は時速30～40kmで駆ける。的の間隔は100mほどで、スタートして5、6秒で第1の的、続いて第2の的まで数秒、さらに最後の的まで全て射的します。馬からのまでの距離は4、5m、馬上

から疾駆しながら矢筒から矢を抜き、放つ、じつに高度な技術と鍛錬が必要です。

今回は射手が5人。一人数回試技して的中はほとんど1、2カ所です。3カ所とも外すことはあっても全て射抜く人は一人もおらず、「さてどうなるか」「パーフェクト無し、か」と心配しながら見ていました。

### 縦横無尽に動き回る、自己陶醉の境地——ソフトテニスとの戯れ 石田欽也(幹事、昭55商)

中学入学時にソフトニス部(当時は軟式庭球部)に入部して以来、間断ありながらも未だにオフにはテニス仲間と練習、試合、合宿とソフトテニスを満喫しています。酒太りした現在(体重は昔の倍近い)は膝痛を抱えながらも、サポーターをバッチリ巻いてコート縦横無尽に全力疾走(しているつもり)です。

もちろん若手に脚力や腕力では勝てないので、ひたすらテクニックを駆使してギャラリーをどよめかせることに快感を求めています。デッドゾーン(死角)へのショット、強打するふりしてカットショットなどコートのマジシャンさながら、まさに自己陶醉の境地です。

もちろんアフターテニスはやはり酒盛りを欠かせない。自分の好プレーと他人の珍プレーを肴に一杯

そして最期の最後、真打ちの登場。さすがです。「天晴れ」見事に3カ所全てを射抜きました。関係者、観客ともほっとして大拍手、心安らかにお開きになりました。これぞまさしく神のご加護かと納得して、穴八幡宮にお参りして帰途につきました。

やる酒の美味さは格別。杯を重ねてプレー前より体重増と相成り、身体によくないことこのうえないですが、それと引き換えに心は癒される。テニスとアフターテニスで心身のバランスをキープしていると、自己満足しています。

先日、郷里(愛知県岡崎市)で母親の面倒を見てもらっている伯母(老老介護)と昔話をしていた際に、今もまだソフトテニスを楽しんでいることを話したら、その当時、私の両親は入部に反対であったのを伯母がとりなしたと言われた。またしても負目が増えてしまったと思いながら感謝している自分がいました。ソフトテニスを続けていなければ、現在の頑強な身体はなく、またソフトテニスを通じて得られた友達もいなかったでしょう。

### トピックス・短信



#### お洒落な街仙川で観月会、32人が楽しく交流

観月会は例年、総会(5月)と新年会(1月)の中間期に、親睦食事会を稲門会全体のイベントとして企画しています。以前の納涼会です。2016年は9月24日(土)に、月を愛でる、名月を鑑賞することに名を借りつつも本命はやはり“花より団子&酒”的な宴を催しました。女性活躍推進法を意識(?)し、レディ

#### 観月会担当幹事石田欽也

ファーストを考慮、調布市内で最もお洒落な街、仙川エリアにあり、若い世代や女性が集う「YuuYoo Café」で美味しい酒と北海道の食材を中心とした和洋折衷料理を会に集まった32人(男性24人、女性8人)で堪能しました。会の発展情報交換やイベント計画発表の場にもなり親睦を深めた豊かな時間でした。

(各同好会の代表者と連絡先)

同好会	代表者	電話番号	メールアドレス
囲碁	早川 政夫	042-487-9610	<a href="mailto:sazuhaya@jcom.home.ne.jp">sazuhaya@jcom.home.ne.jp</a>
カラオケ	中野 慶子	080-5174-1863	<a href="mailto:k_nakano_2648@ae.auone-net.jp">k_nakano_2648@ae.auone-net.jp</a>
硬式テニス	坪井 貞光	042-481-6539	<a href="mailto:s.tsuboi@jcom.home.ne.jp">s.tsuboi@jcom.home.ne.jp</a>
ゴルフ	安松 董矩	042-488-5726	<a href="mailto:s.yasumatsu@jcom.home.ne.jp">s.yasumatsu@jcom.home.ne.jp</a>
社交ダンス	元木 勇	03-3300-4554	
太極拳	中野 完二	042-485-0523	
麻雀	濁川 寿次	042-483-6966	
	関口 憲三	042-486-7045	<a href="mailto:s.kenzo.2004@docomo.ne.jp">s.kenzo.2004@docomo.ne.jp</a>
ワングル	石倉 毅	090-8587-1909	<a href="mailto:isicra996@jcom.zaq.ne.jp">isicra996@jcom.zaq.ne.jp</a>
	天野 凡子	042-480-2503	<a href="mailto:minako-amano@view.ocn.ne.jp">minako-amano@view.ocn.ne.jp</a>
女性の会	山田 和子	042-488-0741	<a href="mailto:kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp">kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp</a>
フラダンス	大谷 裕子	042-485-7489	<a href="mailto:wu5mh3@bma.biglobe.ne.jp">wu5mh3@bma.biglobe.ne.jp</a>
語ろうアースカフェ	山田 和子	042-488-0741	<a href="mailto:kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp">kazuko.yamada@jcom.home.ne.jp</a>
ボランティア ・ネットワーク	坊野 美代子	090-2174-0187	<a href="mailto:m-bouno@mti.biglobe.ne.jp">m-bouno@mti.biglobe.ne.jp</a>

**語ろうアースカフェ主催「エストニア講座」最終講の**

**お知らせ** 好評開催中のエストニア講座は、2月18日が最終講です。第1回～3回講義は森との深い係わりを持つ歴史、文化、政治などがテーマでした。最終回は、IT先進国エストニアに関する講義です。「WiFiが森の奥にある国」—経済、e-エストニア（電子政府、電子署名など）—午後2時～4時、たづくり8F 映像シアターにて開催、講師：タリヤルヴ・マルギス（早大文学部研究生）。ご興味のある方はぜひご参加下さい。只今恒例の講座終了後の旅行を企画中です。エストニアを中心としたバルト三国旅行、6月ごろ実施予定。

今後の予定：中央アジアの食文化 2017/5/7、6/18

タイ講座 2017/10/28 開講

<問い合わせ先>山田和子（上記同好会表の連絡先参照）

**Bor・n（ボーン）音楽会のお誘い**

土曜余暇活動「バレンタインコンサート」入場無料

日時：2017年2月11日（土・祝）13：30～15：00

場所：電気通信大学講堂 プロのマリンバアンサンブル演奏、弦楽四重奏、バンド演奏、ダンスパフォーマンスを一緒に楽しみましょう。お問い合わせは坊野美代子まで（上記同好会表の連絡先参照）。詳細は調布稲門会ホームページをご覧ください。

**新会員紹介** <敬称略、氏名、卒年・学部、入会順>

**[正会員]**伊藤央峻（平28政経）、松野房子（昭43教育）、納野知宏（平13商）、潮田健太郎（昭50理工）、森本佑幸（昭53社学）、町島信雄（昭55教育）、大浦広己（昭和55政経）、小林達哉（昭63政経） 復会：呉泰鳳（昭46社学）

**[準会員]**宇野由美、天引涼子、三宅佳子

**平成28年度 調布稲門会年会費お支払いのお願い**

会計担当石井宏和

平成29年3月末で今期の会計年度は終了となりますので、年会費未納の方は至急お手配の程、お願い申し上げます。（この紺碧第45号のお届け時に郵便払込票同封の方が未納会員です）。年会費振込先（口座名「調布稲門会」）

ゆうちょ銀行 当座 00120-8-101851

みずほ銀行調布支店 普通 0997965

**ドリアン助川原作映画「あん」が地元調布で上映**

早稲田学報連載「ドリアン助川の在野で行こうぜ！」の誌上人生相談回答者、ドリアン助川さん（昭62文、調布市在住）の原作による映画「あん」（2015年）が調布映画祭最終日の3月12日（日）16時30分～18時50分、グリーンホールで上映されます。上映後にドリアン助川さん、主演の樹木希林さん（予定）のゲストトークがあります。<山田和子>



秋晴れの下、都立戸山公園内の箱根山に登頂、さて次は本部キャンパス→金城庵→都電貸切ツアーです。(女性の会、2016年10月2日)

<編集後記> 女性活躍推進法が施行されて、これからますます女性の活躍の場が広がる世の中になってきました。調布稲門会でもその傾向は顕著に見えます。そこで今号では「女子力特集」を組みました。これを皮切りにして別テーマの特集記事も次号以降、意識して取り上げ、躍動する楽しく面白い稲門会活動をご紹介します。いくつもありです。

もう一つ、早大校友会発行「早稲田学報」の『稲門だより』コーナーに、記事の本格投稿を開始、調布稲門会の活動(イベント等)を広く全国の校友にPRしていきます。2016年10月以降すでに5本投稿、今後月1本のペースで投稿します。記事掲載は概ね半年後ですが、参加者氏名が記事ごとに全員掲載されるので、それも楽しみです。(高原記)

『紺碧』原稿受付/連絡先 eメールアドレス: [h-takahara@almond.ocn.ne.jp](mailto:h-takahara@almond.ocn.ne.jp)

<p>深大寺そば 創業文久年間 ご宴会・俳句会・御法事 <b>元祖 嶋田家</b> 住所 〒182-0017 東京都調布市深大寺元町5-12-10 電話 042-482-3578 FAX 042-499-6655</p>	<p>早稲田大学商議員 調布稲門会 会長 <b>椎原 大典</b> 自宅 〒182-0022 東京都調布市国領町8-2-9 ライフタウン国領1-426 電話・FAX 03-3430-4338</p>	<p>林建設株式会社 取締役社長 <b>林 清一</b> 住所 〒182-8512 東京都調布市小島町2-56-3 電話 042-486-1111 FAX 042-486-1120</p>
<p>旭化成建材(株)指定工事店 外壁塗装・屋根塗装 <b>株式会社住まいるスズキ</b> 代表取締役 <b>鈴木 光孝</b> 〒182-0023 東京都調布市染地3-5-65 電話 0120-080-242</p>	<p>株式会社パルコ 調布店 店長 <b>田中 雅之</b> 住所 〒182-0026 東京都調布市小島町1-38-1 電話 042-489-5010 FAX 042-440-7665</p>	<p>イベント・パーティー <b>(株)東京正直屋グループ</b> 住所 〒331-0821 さいたま市北区別所町2-4-5 電話 048-685-1171 FAX 048-668-2971</p>
<p>相続を争族にしないために、 公正証書遺言をお勧めします。 行政書士堀内総合法律事務所 行政書士 <b>堀内正之</b> 〒182-0035 東京都調布市上石原3-12-8 電話・FAX 042-499-1300 HPは「調布 行政書士 堀内」で検索</p>	<p>本格カレー&amp;ダイニング <b>M's Kitchen</b> エムス キッチン 住所 〒182-0024 調布市布田4-2-7 ホテルノービス調布1階 電話 042-444-2185 調布駅1分 飯野病院西側 月曜日定休</p>	<p>宿泊・宴会・婚礼 <b>調布クレストンホテル</b> 住所 〒182-0026 調布市小島町1-38-1 調布バルコ8~10F 電話 042-489-5000 FAX 042-489-1106 <a href="http://www.crestonhotel.jp">http://www.crestonhotel.jp</a></p>
<p>早稲田大学商議員 調布稲門会 顧問 <b>元木 勇</b> 自宅 〒182-0003 調布市若葉町2-22-10 電話 03-3300-4554 FAX 03-3300-8728</p>	<p>新しい食文化を創る <b>株式会社山田屋本店</b> 代表取締役社長 <b>秋沢 淳雄</b> 住所 〒182-0024 東京都調布市布田2-1-1 電話 042-482-4585 FAX 042-482-4572 <a href="http://www.okomekan.net/">http://www.okomekan.net/</a></p>	<p><b>株式会社 味 彩</b> 住所 〒206-0024 東京都多摩市諏訪6-2-3 電話 042-389-7300 FAX 042-310-1950 <a href="http://www.ajisai.co.jp">http://www.ajisai.co.jp</a></p>